令和7年度

指定管理者実績評価シート

１．基本情報

施設名		柏市都市農業センター
設置目的		本市の農業経営における効率化及び安定化並びに本市の地域特性に即した農業振興に資するため
指定管理者	名称	株式会社道の駅しょうなん
	所在地	柏市箕輪新田５９番地２
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は，構成団体名を記入
指定期間		令和　3　年　12　月　1　日　～　令和　9　年　3　月　31　日　（　4　年目）
施設所管課		経済産業　部　農政　課

２．評価

※　指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※　施設の特性に沿って，市が指定管理者に何を求めるのか，それを評価するために**適切な評価項目を必要に応じて追加**。

※　評価に対するコメント欄は，市が指定管理者に求める運営内容に対し，どのような結果であったかという視点から，全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	**維持管理**	施設や設備の保守点検，整備，清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	適正な管理が行われている。
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策，衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。 防災，防犯，緊急時の対策が整備され，それに沿った運用が行われているか。	B	危機管理マニュアルに基づいた施設巡回，機械警備，監視カメラ等での防犯対策を実施。また，食品衛生法・HACCP等に基づいた衛生管理を実施している。
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり，安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	適正な職員体制がとられている。
	職員の育成	職員の指導育成，研修体制，接遇状況は適切か。	A	正社員，パート社員とも必要に応じたOJT,OFF-JTが実施されている。
	運営体制	組織体制，連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	適正な組織体制及び連絡体制が整備されている。
		委託先との連携は図られているか。	B	履行確認の検査を行うなど，適正に行われている。
	自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的に行っているか。	B	利用者アンケートや出荷者会，テナント等の意見を汲み取り，改善に向けた取組みを随時実施している。
サービスの質の向上	**施設の利用実績**	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	B	施設来場者数は前年比1.7%増と好調であった。
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	A	キッチンカーやイベント等の広場利用や，料理教室，マルシェ等，施設の効用を高める自主事業が実施されている。
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。 利用者への対応は適切か。	B	適切な対応が取られている。
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	A	利用者満足度のアンケート結果の「大変良い」「良い」「普通」合計が92%である。
	情報の発信	施設のＰＲや広報活動を適切に実施しているか。	A	てんと棟コンシェルジュコーナーによる地域情報発信や，メディア出演，SNS・HP等，PRが実施されている。
	地域等との連携	周辺地域，関係機関，ボランティア等との連携や情報交換等を図り，円滑な運営を行っているか。	B	周辺地域活性化のため，地域の活動者や教育機関と連携したイベントの実施に取り組んでいる。

効率的な管理	**収支決算状況**	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	B	販売が好調なため収入は計画を上回っており，支出は実態に沿った適正な決算となっている。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	事業計画書に基づき，適正な対応がなされている。
その他	**雇用関係**	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	障害者雇用率制度の対象事業所ではないが，高齢者の雇用は積極的に行っており，法令等に準拠した適切な雇用を行っている。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	市内在住者の雇用を行っている。
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	法令等で必要とされている保険に加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	適正な賃金形態を確保している。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	直売所で取り扱う農産物・農産加工品について約8割が市内産であり，また市内事業者のふるさと産品等を広く取扱っている。
	環境保護	環境基本計画，地球温暖化対策の実現に取組んでいるか。	B	ゴミの分別・照明のLED化・節電・節水等，環境保護対策を行っている。
	法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	各種法令等を順守する体制を構築している。
	個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	適切に対応している。

【個別評価項目の点数換算】

A（優良）： 8点	B（適正）： 5点	C（課題有） ： 2点	D（要改善） ： 0点

総合評価	A（優良）	（合計点： 127 点）（得点率： 87 %）※小数点以下，切捨て （満点 ： 145 点）
総評	施設管理については，適正な管理運営がなされている。 直売所においては農産物の残留農薬，HACCP等の検査や，出荷者向け栽培技術研修など，食品安全管理力や農産物の品質向上に意欲的に取り組んでいる。 また利用者サービス向上やオリジナル商品の開発など来場者を確保するための各種取組や，道の駅しょうなんのブランディング構想に基づいた取組も実施している。	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上 かつ すべての項目においてＢ評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてＡ評価があり，当該2区分におけるＡ評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上 かつ Ｄ評価がなく，Ｃ評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上 かつ Ｄ評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満 または Ｄ評価が2項目以上

３．課題解決の結果　※　事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を，いつ頃どのように改善したか等を記入

【事業年度とその前年度からの課題】
安定した来場者数と売上の確保を図るための取組を検討する。また，出荷量が変動する農産物の安定供給の実現は困難な課題であるが，出荷者会を始めとした農家との連携との連携を強化し，直売所の農産物の安定供給や売れ残り商品の加工品活用等の実現に向けて取組む。

【課題への対応結果】
昨年度に引き続き出荷農家と連携し販促活動をおこなった。また，登録農家へ出荷を促す様々な取組みを積極的に行ったが，近年の酷暑の影響や農家の高齢化により農産物の供給が不安定な時期があり，今後も継続して対策を講じる必要がある。
売れ残り商品の活用については，新たな加工設備を導入し商品化に向け取組んでいる。

４．次年度の管理運営に向けた課題　※　次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

継続して来場者および売上の安定的な確保に取り組むことが重要であり，農産物の確保は生産者の高齢化や近年の異常気象等の影響により一定の困難を伴うが，道の駅に出荷することのメリットを生産者に打ち出していくなど，出荷者会との連携を強化しながら取り組む必要がある。規格外や売れ残り農産物の活用については，商品化に向け引続き積極的に取り組んでいただきたい。
来場者の増加により駐車場やトイレの混雑等，施設に関する課題も生じ始めている。施設利用者満足度の維持にも意欲的に取り組んでいただきたい。

５．労働条件審査の結果　※　審査結果の総評を記入

適正な労働条件が確保されている。